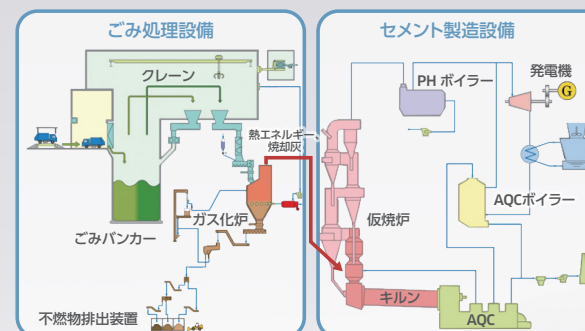


CKKシステム

廃棄物の有効利用で エネルギーと資源を節減

既設セメント製造設備にごみ焼却機能を追加。
ごみ焼却設備の単独設置に比べ必要機器点数が
70%低減でき、ごみが保有する熱エネルギーや
焼却灰の有効利用により CO₂ も削減します。



2020

Kawasaki
Ecological Frontiers
S class

2014年：初回登録

川崎重工業株式会社

製品紹介

CKKシステム(Conch Kawasaki Kiln System)は、既存のセメント製造設備にごみ焼却設備を併設し、セメント製造工程とごみ処理工程を一体化させ、ごみが保有する熱エネルギーおよび焼却灰をセメント製造設備の燃料および原料として有効利用するシステム

特長

- 低燃費化
ごみ保有エネルギーの有効利用により、セメント焼成時の燃料費を5%低減
- 減容化
ごみ焼却設備の単独設置に比べ、排ガスおよび焼却灰を既設のセメント製造設備で処理できるため、機器点数を低減